

第2学年 修学旅行

平成 29 年 9 月 13 日(水)～15 日(金)

2 年生が萩・広島への修学旅行に行ってきました。台風 18 号が接近する中、前日の荷物積みの際は雨がはげしく大変でしたが、修学旅行中は比較的天気恵まれ、全行程を無事に終えることができました。

初日は名古屋駅にて出発式を行った後、まずは新幹線で新山口まで移動し、そこからバスに乗り換え、最初の訪問地である秋芳洞と秋吉台を訪れました。

秋吉台・秋芳洞では、生徒たちはただただ大自然の雄大さに感動していました。特に秋芳洞では、異次元に迷い込んだような眩暈を引き起こす日本最大規模の鍾乳洞の作り出す数々の奇観を堪能していました。



日本一のカルスト台地、秋吉台



秋芳洞で奇観を堪能

その後、萩市へ向かい初日の宿泊地の萩観光ホテルに到着しました。夕食前には修学旅行中に誕生日を迎える生徒に誕生日プレゼントのサプライズ。盛り上がった中おいしい食事を楽しみました。その後、伝統芸能の「石見神楽」を鑑賞しました。神楽はなかなか普段は観る機会がないと思われそうですが、今のデジタル世代の生徒たちはどんな反応をするのか半ば興味津々で観察していますと、意外(?)と真剣な眼差しで最後まで鑑賞しており、ほっとしました。



迫力ある石見神楽



やはり旅の醍醐味は食事!?

2日目の午前中は、萩市内での班別研修。松陰神社をはじめとした幕末ゆかりの名所を自転車で回りました。萩藩校明倫館の跡地に建ち、平成26年3月まで授業が行われていた旧明倫小学校校舎が、今年新たに「萩・明倫学舎」に生まれ変わり、今まで外から眺めるしか出来なかった日本最大の木造校舎の中に初めて入ることが出来ました。伝統を感じさせる木造校舎の中では、幕末について学んだり、様々な資料の展示を見ることが出来ました。

昼食後、バスに乗って宮島へ。厳島神社を見学した後、島内散策。お土産を買ったり、名物のもみじまんじゅうを食べたりと、楽しい時間を過ごしました。ホテルに入りお好み焼きやステーキなどのおいしい夕食をいただいた後、翌日に奉納する折り鶴の作成をクラス毎に行いました。



世界遺産の厳島神社



praying for a peaceful world

最終日は早めにホテルを出て広島平和記念公園、資料館へ。現在、本館は改修中で、見学できるのはこの春リニューアルオープンした東館のみでした。しかし、リニューアルした展示内容は素晴らしく、原爆投下の模様をCGで観ることが出来たり、タッチパネルで学習できたりする箇所が至る所に設置されており、多くの生徒が真剣に取り組んでいました。来年の修学旅行には本館の改修も終わっており、より充実した平和学習が期待されます。

資料館の見学後、ガイドさんの説明を聞きながら、平和公園内にある様々な碑を見て回りました。説明なしでは見逃してしまいがちですが、それぞれの碑にまつわる貴重なお話を聞くことができました。最後に、前日に完成させた折り鶴を「原爆の子の像」に納め、世界平和への祈りを捧げました。

その後、各班に分かれて広島市内の班別研修へ。広島市内の他の名所を訪れたり、お好み焼きを食べたりと、修学旅行の最後の時間を楽しむことができました。

15時頃に広島駅に集合。解散式を行った後、新幹線に乗り込み名古屋へ。18時半頃には全日程を終えることができました。

今回、修学旅行前に比較的大きなけがをしてしまい、若干ほかの生徒たちと同じ行動が出来ない者もいましたが、全体としては保護者・教員・業者の方々始めいろいろな人の御協力の下、無事に終えることが出来ましたことをこの場をお借りして感謝申し上げます。